

😊 今月のテーマは『母子感染の予防』です。
お母さんのむし虫菌が子どもに感染する『母子感染』が問題になっています。

授乳時期はお子さまの将来のお口の健康にとって、とても大切な時期です。ご一緒にお子さまのお口の健康を考えましょう!!

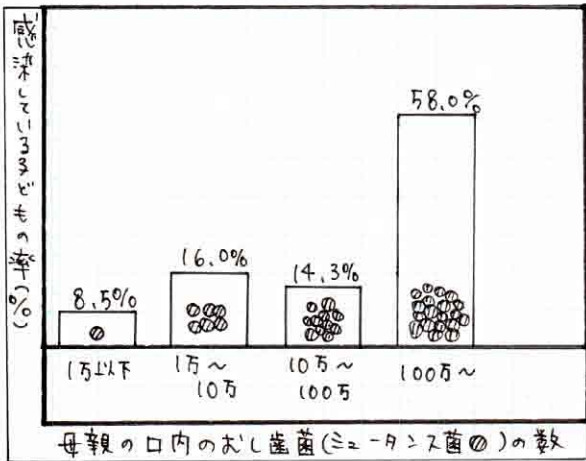
母子感染を防ぐために気をつけたい事は?

★口舐しでものを食べさせたり、大人が使った箸で赤ちゃんに食事をさせると、ミュータンス菌などの細菌が増えてお口の中の病気の原因となる事があります。
生後1オ半から3オがむし虫菌の住み着く時期です。
しかし、子どもとのスキンシップを止めることはありません。
なによりも、お母さんのおし歯の治療や予防が大切なのです!!



お子さんのむし歯予防には、
まがお母さんのお口の
健康が大切です!

★左のグラフは、お母さんのお口の中のばい菌の数とその子どもたちのむし歯になる割合を示しています。
お母さんのお口にばい菌が多いと子どももむし歯になる可能性が高くなるのがわかります。



お母さんのお口の
健康状態について歯科医院で
検査してもらい、むし歯予防の
アドバイスをしてもらいましょう!

★左のグラフは、歯科医院で治療やお口の清掃をしてもらった母親としななかった母親で、子どものむし歯のでき方の違いを表したものです。

お母さんのお口をキレイにすると、
子どももむし歯がでにくく
なりますね。

